

# 左京はあとふるプラン



ニュースレター 第5号

発行日 平成24年6月28日  
発行者 左京区役所地域力推進室  
電話 702-1021

今後10年間の左京区のまちづくりの指針となる「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画第2期)が昨年4月にスタートしました。

このニュースレターでは、「左京はあとふるプラン」の推進に関する情報をお伝えしていきます。

## 第11回「次代の左京まちづくり会議」を開催しました！

6月8日に、第11回「次代の左京まちづくり会議」を開催しました。会議では、「左京はあとふるプラン」の着実な推進に向けて意見交換を行うとともに、次代の左京まちづくり会議による基本計画推進事業(①左京朝カフェ～朝からつながるまちづくり②左京の自然を愛でるプロジェクト等)について議論しました。

## 新たに就任されたこじまいづみ委員から御挨拶いただきました

今後、子育て支援や芸術振興の視点を左京のまちづくりに生かしていくため、ミュージシャン「花\*花」としての活動をはじめ、子育て世代を応援するワークショップ等も主宰されているこじまいづみ様に委員として、参画いただくこととなりました。就任に当たって、「子育て中の母親として、周囲の母親達が日々感じている問題や意見等を踏まえて現場の目線からお話をする事で、子育て支援につなげていきたい」との御挨拶をいただきました。



## 「左京はあとふるプラン」(区基本計画第2期)の進ちょくについて

### 24年度の取組について(意見交換の概要)

#### ◆「美しい自然のまちづくり」に関して

●鳥獣被害対策について、猿に関しては、国の緊急雇用対策事業により追い払いが強化されているものの、各地域で依然として農作物等の被害が出ているので、引き続き対策を強化してほしい。また、鹿に関しては、23年度に、別所・広河原地域で10～11月に鹿の捕獲装置が設置されたが、時期が遅すぎるという声が多かったため、今年度は早めの時期の設置を検討してほしい。冬の大雪で鹿が死んだのか、今年春以降に北部地域の道路沿いで見かける鹿の数は減っている。

●「左京旬の朝市」は23年度に地産地消と区総合庁舎の賑わい創出を目的として始まり、区が主導して区総合庁舎で開催している。今年度は昨年度から回数を増やして実施する予定であるが、今後は「地産地消」に重点をおいて、実施場所・実施主体等を広げていく方向で進めてもらいたい。

#### ◆「ひとにやさしいぬくもりのまちづくり」に関して

●左京区まちづくり活動支援交付金について、今年度「地域活性化、伝統文化の継承、自然環境、文化芸術、福祉、子育て、国際交流」など多岐にわたる分野の43団体から申請があったことは、今後の左京区のまちづくりに自ら取り組んでいくという区民の方がいかに多いかということでもある。このように意欲を持って取り組む団体を、市民しんぶん左京区版「左京ボイス」等で広く区民の方に周知してはどうか。周知することによって活動が広がり、左京区全体として大きな力となると思う。また、交付金の審査会において、多くの団体から直接思いを聞くことができたことは、貴重な機会となった。



## 「左京朝カフェ～朝からつながるまちづくり」について

### 第1回左京朝カフェの概要

- 開催日時：平成24年5月27日（日）午前10時～午後0時45分
- 場所：左京区総合庁舎1階区民ロビー
- 参加者：47名（スタッフを除く）



今回の目的は、①左京でのまちづくりに興味・関心がある方々の出会い・交流の場、②交流を通じて新たなつながりができ自主的なまちづくり活動がはじまること、③区民と行政等が協働で取り組む「基本計画推進プロジェクト」につながるきっかけや、同プロジェクトの事業計画・実施を担うメンバーの発掘でした。

#### ○ 当日のプログラム

- 1 挨拶・交流会の趣旨説明
- 2 ワールドカフェ形式での交流  
テーマ①「左京区の好きなところ」  
テーマ②「左京の変えたいところ  
左京で〇〇がしたい！」
- 3 話し合いテーマ募集  
希望者による発表・仲間集め
- 4 テーマ別グループワーク  
取組の具体案・アイデア等の意見交換

#### ○ グループワークのテーマ一覧

- ・世代を超えたつながりづくり
- ・人がつながる場づくり
- ・外国から左京区に来られた方の仲間づくり
- ・静原地域で子どもを中心とした地域の交流促進
- ・子どもと外出しやすい環境づくり
- ・まちかどで楽しめる音楽イベントづくり
- ・障害のある子どもとその親が元気になれるまちづくり
- ・区基本計画推進事業「左京の自然を愛でるプロジェクト」

### 第1回の開催結果を踏まえた意見交換（概要）

- 学生や子育て中の方を中心として、まちづくり活動に意欲のある市民の方に多数御参加いただけたことは意義深い。
- グループワークの際に若干異なるテーマを持った人同士が意見交換をする中で、目標が融合し広がり生まれたのは良い相乗効果であった。
- 子育てに関して様々な立場から複数のテーマが出ているので、互いに連携深め、より良い取組となることを期待している。



## 「左京の自然を愛でるプロジェクト」について

### プロジェクトの概要

左京区北部（花脊峠以北）の美しい自然や豊かな文化等の地域資源について、深く区民に知っていただくことで、地域の課題を共有し、次世代へ自然や文化を継承・発信する人材になり得る区民の裾野を広げることを目的としている。

24年度は、①広河原地域の代表的な伝統行事である「広河原松上げ」等に準備から参加して深く行事に関わるとともに、いけ花の実演を広河原地域の草木を用いて行う。②23年度に引き続き、チマキザサの再生に向けた取組を検討する。

### 意見交換（概要）

- 「広河原松上げ」については、地元の協力により、普段は外部の者が参加できない準備の段階から参加させていただけることとなった。地元が誇りを持って、1年をかけて取り組んでいる行事を深く知ることのできる貴重な機会であるので、今回学ばせていただくことを広く区民に発信していきたい。



今後は、「左京朝カフェ」や「左京の自然を愛でるプロジェクト」の取組を推進するとともに、区基本計画を推進するための新規プロジェクトについても立ち上げを検討していきます！

